

令和3年度

第1回市政モニターアンケート結果

朝霞市 市政情報課

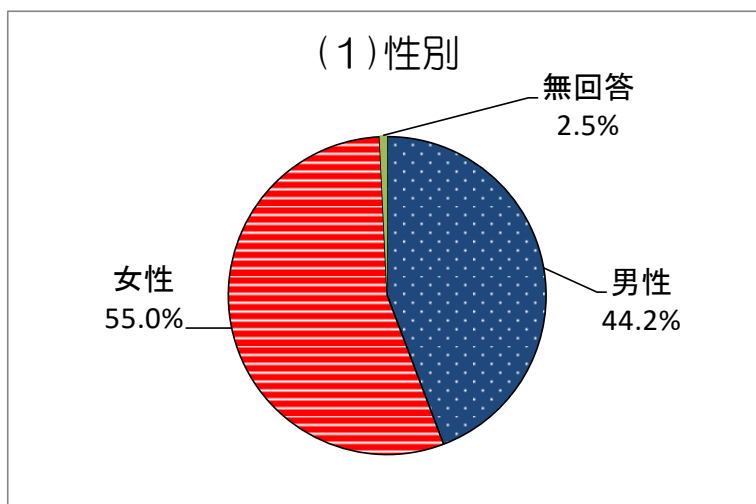
朝霞市立図書館では、子どもの読書活動を推進しています。
 この度、第3次朝霞市子ども読書活動推進計画を策定するに当たり、子どもの読書状況等を把握し、また、ご意見をいただくことで、計画策定の資料とさせていただきたいと考えています。アンケートにご協力をお願いします。

テーマ 子どもの読書活動の推進について

- ・実施期間 令和3年6月4日（金）から令和3年6月21日（月）まで
- ・調査対象者 朝霞市市政モニター 331名
- ・回答者数 260名 回答者率 78.5%
- ・回答者の属性

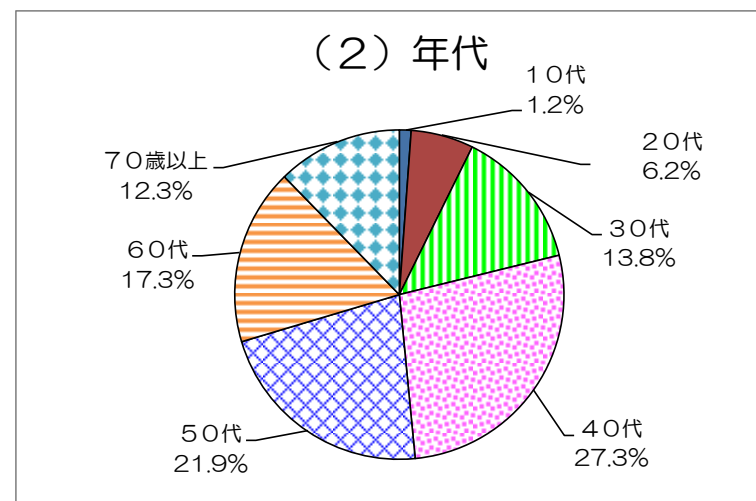
(1) 性別

性別	人数	構成比 (%)
男性	115	44.2
女性	143	55.0
無回答	2	0.8



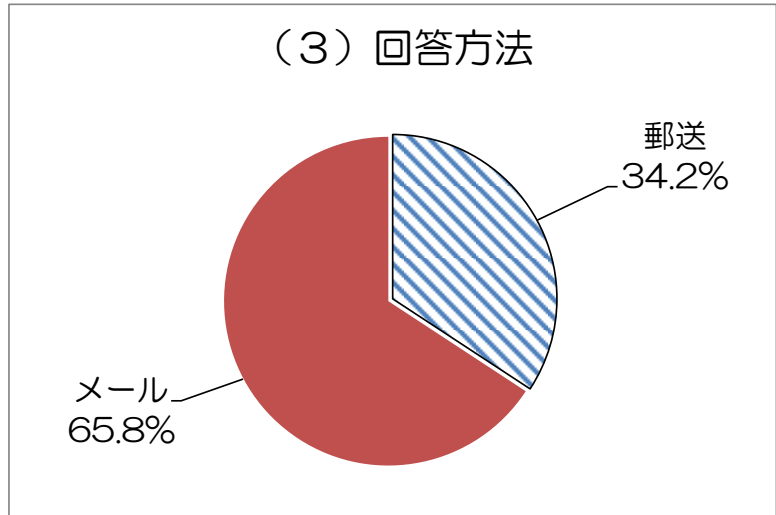
(2) 年代

年代	人数	構成比 (%)
10代	3	1.2
20代	16	6.2
30代	36	13.8
40代	71	27.3
50代	57	21.9
60代	45	17.3
70歳以上	32	12.3
合計	260	100%



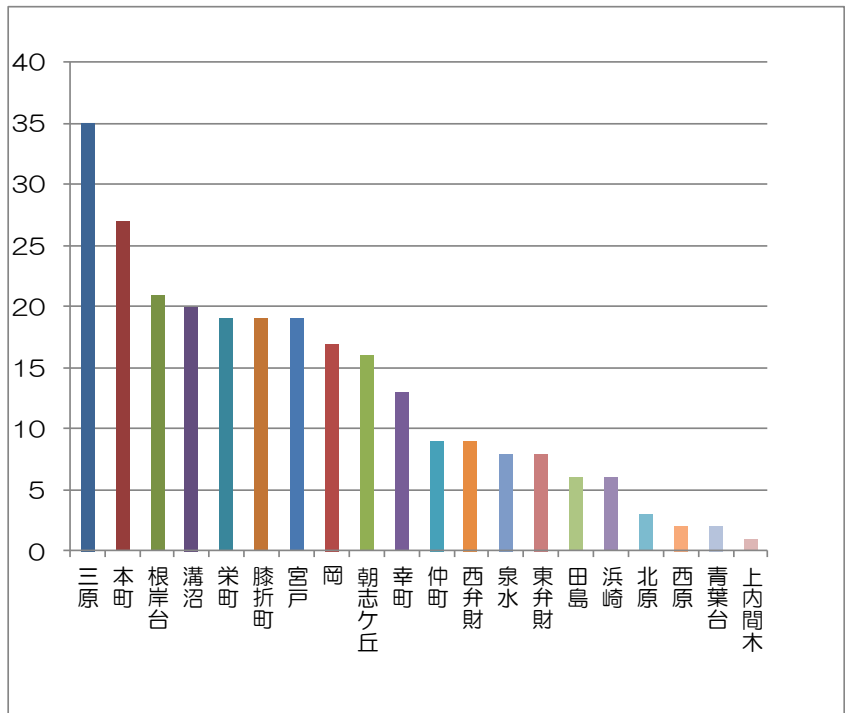
(3) 回答方法

回答方法	人数	構成比(%)
郵送	89	34.2
メール	171	65.8



(4) 地域

地域	人数	構成比%
三原	35	13.5
本町	27	10.4
根岸台	21	8.1
溝沼	20	7.7
栄町	19	7.3
膝折町	19	7.3
宮戸	19	7.3
岡	17	6.5
朝志ヶ丘	16	6.2
幸町	13	5.0
仲町	9	3.5
西弁財	9	3.5
泉水	8	3.1
東弁財	8	3.1
田島	6	2.3
浜崎	6	2.3
北原	3	1.2
西原	2	0.8
青葉台	2	0.8
上内間木	1	0.4
合計	260	100%



※ 構成比率は、回答者数を基数として百分率(%)で表示しています。百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の場合は、構成比率の合計が100%を超える場合があります。

※ 自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

問1 あなたは読書が好きですか。

回答者数	260		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
1.	好き		111 42.7
2.	どちらかといえば好き		68 26.2
3.	どちらとも言えない		49 18.8
4.	どちらかといえば嫌い		29 11.2
5.	嫌い		3 1.2

問2 あなたの家には、本がどれくらいありますか（マンガ・雑誌を除く）。

回答者数	260		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
1.	1冊もない		5 1.9
2.	1冊～10冊		25 9.6
3.	11～25冊		43 16.5
4.	26～50冊		60 23.1
5.	51～100冊		51 19.6
6.	101冊以上		76 29.2

問3 あなたは直近の1か月間に何冊の本を読みましたか（マンガ・雑誌を除く）。

回答者数	260		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
1.	1冊も読んでいない		85 32.7
2.	1～2冊		111 42.7
3.	3～5冊		44 16.9
4.	6～10冊		11 4.2
5.	11冊以上		9 3.5

問4 問3で「1. 1冊も読んでいない」と回答した方にお聞きします。1冊も読んでいない理由

回答者数	85		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
1.	読みたかったが読めなかった		38 44.7
2.	読みたいと思わなかった		42 49.4
3.	その他		5 5.9

【その他のご意見】

- 老眼なので、細かい字を長時間読むのが辛くなったため。（50代 女性）
- 調べたいものや知りたいことはネットで検索している。（40代 男性）
- 目が悪く、読書はしません。（70歳以上 男性）
- 歴史物の漫画を愛読中のため。（60代 男性）
- 子育てが忙しくて読む時間がない。（30代 女性）

問5 問4で「1. 読みたい本が読めなかった」と回答した方にお聞きします。読みたい本が読めなかった理由は何ですか。最も当てはまる選択肢一つに○をつけてください。

回答者数	38		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
		1. 読みたい本が無かったから	4 10.5
		2. 何を読んだらよいかわからなかったから	0 0.0
		3. 部活動や塾、習い事等（大人は仕事、家事等）で時間がなかったから	28 73.7
		4. 図書館の利用環境（場所、時間等）が合わないから	1 2.6
		5. 経済的な理由で本が購入できなかったから	0 0.0
		6. その他	5 13.2

【その他のご意見】

- 入院中なので読めなかった。（30代 女性）
- 体調不良で読む元気がなかったため。（40代 女性）
- 激務で忙しかったので、全く読めてないです。（40代 男性）
- 仕事と1歳育児ワンオペで、とても読書の時間がとれない。（40代 女性）
- 仕事に関する資格取得のための学習をしていた。（50代 女性）

問6 問4で「2. 読みたいと思わなかった」と回答した方にお聞きします。読みたいと思わなかった理由は何ですか。最も当てはまる選択肢一つに○をつけてください。

回答者数	42		
		回答内容	回答件数 構成比 (%)
		1. 読書は面白くないから	3 7.1
		2. 読書する必要がないと思ったから	5 11.9
		3. テレビやゲームの方が楽しいから	11 26.2
		4. 漫画・雑誌の方が面白いから	3 7.1
		5. スポーツや趣味の方が楽しいから	7 16.7
		6. その他	11 26.2
		無回答	2 4.8

【その他のご意見】

- 時間がなかったため。（10代 男性、40代 女性、30代 女性）
- 読書の時間が取れなかったため。（40代 男性）
- 文字より写真や絵の方が好き。図鑑はよく見た。（70歳以上 男性）
- 最後まで読みきれないから。（50代 女性）
- 新型コロナウイルス感染症のことで頭がいっぱいで、ネットで確認しているため。（60代 女性）
- スマートフォンで色々読めます。（20代 女性）
- 読書をする余裕がない。（50代 女性）
- 体調不良で読めなかった。（50代 男性）
- その他の理由で。（50代 女性）

問7 あなたのお子さんについて、教えてください。（複数回答可）

回答者数	260	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 子どもはいない	80	30.8
2. 就学前児童	44	16.9
3. 小学生	43	16.5
4. 中学生	12	4.6
5. 高校生（高校生相当年齢）	18	6.9
6. 18歳以上（大学生、専門学校生、社会人等）	101	38.8
無回答	2	0.8

※無回答の方の内、1名はお子様があります。

※問8～問14は、お子さんがいる方・子育て経験のある方の回答となります。

問8 あなたのお子さんは読書が好きですか。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 好き	53	29.6
2. どちらかといえば好き	54	30.2
3. どちらとも言えない	49	27.4
4. どちらかといえば嫌い	17	9.5
5. 嫌い	5	2.8
無回答	1	0.6

問9 お子さんのために、朝霞市立図書館※、公民館図書室をどの程度利用しています（していました）か。※図書館本館、北朝霞分館をいいます。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 月に2回以上利用している（していた）	37	20.7
2. 月に1回程度利用している（していた）	33	18.4
3. 2、3か月に1回程度利用している（していた）	19	10.6
4. 年に数回程度利用している（していた）	49	27.4
5. 利用していない（いなかった）	40	22.3
無回答	1	0.6

問10 お子さん向けの本の情報は、主にどこから入手しています（いました）か。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 図書館	41	22.9
2. 書店	53	29.6
3. 保育園、幼稚園、学校等	21	11.7
4. 新聞、雑誌等	11	6.1
5. インターネット	44	24.6
6. その他	8	4.5
無回答	1	0.6

【その他のご意見】

- まだ1歳6か月で、絵本を図書館で借りたり、書店で購入しているだけなので、情報の入手というのは特にしてないです。(30代 男性)
- 特に子供達に本を指定したことがない。(70歳以上 男性)
- 生協で情報を得て購入したりもしていました。(50代 女性)
- 学習教材の読み物。(40代 女性)
- クレヨンハウス(定期購読)など。(50代 女性)
- 知人の推薦やテレビでの紹介。(70歳以上 男性)
- ママ友の家に遊びに行った時などに本棚を見る。または、ママ友のSNS。(40代 女性)
- 積極的に得ようとしていない。(30代 女性)

問11 お子さん向けの本は、主にどこで入手します(していました)か。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比(%)
1. 図書館で借りる(借りた)	67	37.4
2. 書店で購入する(した)	79	44.1
3. 家族、友人等から借りる(借りた)	7	3.9
4. インターネット通販等で購入する(した)	22	12.3
5. その他	3	1.7
無回答	1	0.6

【その他のご意見】

- 学校の図書館や購入もあるけど、Kindleで見ることも多い。(40代 男性)
- 生協の宅配で購入しました。(50代 女性)
- 幼稚園で定期購入している月刊絵本のみ。(30代 女性)

問12 図書館で開催している読み聞かせやおはなし会に参加したことがありますか。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比(%)
1. いずれかに参加したことがある	36	20.1
2. 開催されていることは知っていたが、参加したことがない	80	44.7
3. 開催されていることを知らなかったため、参加したことがない	41	22.9
4. わからない(覚えていない)	20	11.2
無回答	2	1.1

問13 朝霞市では、4か月健診時に、絵本の読み聞かせ等をおし、絵本をプレゼントする「ブックスタート」を実施しています。今までブックスタートに参加したことはありますか（転入してきた方は前住所地についてお伺いします）。

回答者数	179	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. いずれかに参加したことがある	56	31.3
2. 開催されていることは知っていたが、参加したことがない	17	9.5
3. 開催されていることを知らなかったため、参加したことがない	70	39.1
4. わからない（覚えていない）	34	19.0
無回答	2	1.1

問14 図書館で開催している読み聞かせやおはなし会、ブックスタートについて、ご意見やご感想等があればご記入ください。

- 読み聞かせは、とてもよい試みだと思うので、これからも続けてください。（50代 男性）
- 良いと思うので続けてください。（40代 男性）
- 何回かに分けて開催してほしい。（40代 女性）
- もらった本を気に入っています。（30代 女性）
- ブックスタートは和光市で参加したが、嬉しかった。子どもはもうすぐ4歳だが、今でも読んでいる。（40代 女性）
- ブックスタートは本がもらえて嬉しかった。（40代 女性）
- 朝志ヶ丘から図書館や分館が遠いので行きづらい。公民館などでも開催されると、図書館から遠い地域の方も気軽に行けると思う。（30代 女性）
- ぜひ続けて欲しいです。（60代 男性）
- 読み聞かせは、親が子にふれあうアプローチのひとつと思っています。親のメンタルも整えてくれる作用もあると思いますので、どんどんやって欲しいです。（40代 女性）
- いい取り組みだと思います。（40代 女性）
- 職員がやっているのでしょうか。保護者がやっても面白いかもしれませんね。あと、インターネットでも流してもいいかもしれないですね。（40代 男性）
- 今ではすっかり本嫌いですが、幼児のころは絵本が大好きでした。私も家で読み聞かせをしました。学校の読み聞かせの会にも入っていました。なんで読まなくなってしまったのか不思議です。図書館本館の読み聞かせは、私が車の運転ができないせいで一度しか参加したことがありませんが楽しかったです。小学校の読み聞かせの会でも図書館の方にはずいぶんお世話になりました。その節はありがとうございました。（50代 男性）
- 頻繁に開催してほしいです。できれば、図書館以外の市民センターや施設で出張おはなし会みたいなのをやって欲しいです。居住地によっては場所で躊躇うので。（40代 女性）
- 赤ちゃんが生まれると、お世話に集中して絵本など考える余裕がなかったのでブックスタートで絵本を頂けて嬉しかったです。外国人のお母さんには日本語の絵本を手にするいい機会ですし、赤ちゃん全員に平等にプレゼントされるのがとてもいいと思います。（50代 女性）
- ブックスタートで頂いた本は家でも沢山読み聞かせをして、子供も喜んでいたので良い思い出になりました。（40代 女性）

- ブックスタートでいただいた本は 2 人の子どものお気に入りになったので、とても素敵な取り組みだと思います。(40代 女性)
- 14年前長男の時、4ヶ月健診の時に本館での読み聞かせの案内があり、参加させていただきました。「赤ちゃんでもこんなに絵本を楽しめるんだ!」とびっくりした素敵な体験でした。いただいた絵本は下の子も含めて長く楽しませていただいております。その後は参加できませんでしたが、今も開催されているのでしょうか。ブックスタートはぜひ継続していただきたいです。(40代 女性)
- ブックスタートの現場は知らないのですが、4ヶ月健診以後の健診時においても、コーナーに本を置いておくとか、ポスターを掲示するなどしてはいかがでしょうか。また、健診にお出でになった母親に「日常で読み聞かせている本は何か?」をお聞きして、傾向を把握するのはどうでしょうか。教育、保育、保健の分野で好ましい・望ましい本との差異があるかも知れませんから。(60代 女性)
- 既に小さな子供はいないので利用することは無いと思う。(70歳以上 男性)
- 絵本の読み聞かせは、自宅で毎日行っていたので、特に必要性は感じていませんでした。読み聞かせは、家庭で自主的にやるものという認識でした。(60代 男性)
- 子育ては十何年前の話なので、時代が変わっていると思いますが、読み聞かせやおはなし会が児童館でやってくると良かったなと思います。ブックスタートは昔にはなかったので、小学生とか中学生入学時にも本のプレゼントをすると良いと思います。(50代 女性)
- 多分知らない方も多いと思うので、みなさんに知った上で参加しやすい場所や時間に開催してほしいです。(50代 女性)
- 参加したことはありませんが、まずは耳から本を読むことの楽しさを知ってもらいたい取り組みだと思います。(50代 男性)
- 子供が小さい頃は、図書館を利用していました。読み聞かせは、参加した記憶がありません。2歳違いで上の子の絵本が必要な時に図書館に行くと、下の子が騒ぐ(泣く)などあり、行く機会が無くなりました。(50代 女性)
- かわいいエコバッグと一緒にいただきました。まんまるおつきさまは、その後もぼろぼろになるまで親子でたくさん読みました。(30代 女性)
- 4ヶ月健診の時、こどもの対応でいっぱいになってしまい、流れ作業的に話を聞いたような記憶がある。(40代 女性)
- 読書に親しむきっかけを作ることができ、地域の人との交流も生まれ、とても良い催しだと思います。ぜひ続けてください。(60代 女性)
- ブックスタートでいただいたブルーのバッグを子供たちは「自分のもの」という認識でとても大切に使用させていただいております。図書館に通うきっかけを作っていただき、とても感謝しています。(40代 女性)
- 子供が4人いたので、参加できなかった。下の子を見てもらえるアシストがあったら参加していた。(70歳以上 男性)
- 非常によい取り組みだと思います。(30代 男性)
- 参加者の人数に関わらず、継続して実施すべきであると思う。(70歳以上 男性)
- 読み聞かせやおはなし会は、お子さんだけでなく親にもやさしい催しで、素晴らしいと思います。頑張ってください。(50代 女性)
- すごく良い行事だと思います。特に子供にとっては、本は成長のために絶対必要なアイテムだと思うので続けてほしいです。(50代 女性)

- 保育園児であったので、参加する機会がありませんでした。(40代 女性)
- 子供達が幼い頃参加させていただきました。楽しかったことを今でも思い出します。(60代 女性)
- すでに子育ては終わり、みな結婚してしまいましたが、読み聞かせやおはなし会に参加していれば、子供の本への興味も増やすことができたのではと思います。(60代 男性)
- 子供のためには、いいことだと思います。(70歳以上 男性)
- 今は子供達も大きくなったので、これからは孫達に読書の素晴らしさを読んで聞かせたいし、本をプレゼントしたいと思います。(70歳以上 男性)
- 子供は楽しんで参加していました。(60代 女性)
- インターネットでお薦めの本を検索し、なるべく読み聞かせるようにしている。(40代 男性)
- もう成人しているので、幼い頃にはなかったかもしれません。とっても良い企画だと思います。可能であれば、その時間に自分自身も読書ができるといいと思いました。(60代 女性)
- 両方参加したことがあるのですが、10年前位になります。現在11歳と8歳の子は、ブックスタートでいただいた本を気に入って、ボロボロになるまで読みました。2人目は1人目とは違う本をいただけで良かったです。図書館での会では、同じ月齢の子とお友達になれたことが良かったです。(40代 女性)
- 良いことだと思います。(50代 女性)
- 乳児期のブックスタートは嬉しく感じました。小学校に人気のサバイバルシリーズの貸し出しが多いです。(40代 女性)
- 読み聞かせやおはなし会は、親子共に成長できます。(70歳以上 女性)
- 子供達が小さかった頃は、学校での保護者有志での読み聞かせはやっていて良かったです。今では図書館での会がたくさんあって、とても良いと思います。(60代 男性)
- 今から15~30年前位、子供が学生の時にやっていればと思います。(60代 女性)
- ベネッセの教材のように、忙しいお母さんには短時間で覚えられることが利点の一つかと思います。同じものではないですが、こうした物も良いのではないのでしょうか。(40代 女性)
- 子供が小さい頃は、寝かしつけに本を読むことが多かったので、ブックスタートで本をもらえるのは嬉しかった。(40代 女性)
- 小さいお子さんを連れての外出は大変なので、市内での開催場所を増やすとよいと思います。(60代 女性)
- 子供が幼稚園の時に読み聞かせ会に参加させていただきました。子供は熱心に聞いていました。読み方を工夫されているので引き込まれます。(40代 女性)
- 本好きの子供達を育てる上で、とても意義のある活動だと思います。ぜひ継続してください。(60代 女性)
- おはなし会は開催していることは知っていたが、フルタイムで仕事していることもあり、自らの体調や自由になる時間がなかったと思う。ブックスタートは知らなかった。20年以上前からあったのかしら。(50代 女性)
- 利用するのは、時間のある乳児くらい。必要性を感じません。(40代 女性)
- 生後4ヶ月の子どもに、どんな絵本を読み聞かせてあげたら良いかわからなかったなので、参考になった。(40代 男性)
- とても良い活動だと思います。ブックスタートで頂いた青い図書バッグは中学生になった今も使っています。(40代 女性)

- 子どもが小さい時に読み聞かせ会に参加すれば良かった。20～25年前は情報があまりなかった。子どもが3人いたので図書館まで連れて行くのも大変だった。(60代 女性)
- 現在高校生で、2歳違いの娘と息子がブックスタートでいただいた本が被っていたので残念だった。(50代 女性)
- 存在を知らなかった。素晴らしいイベントだと思うので、もっと認知度を上げる必要があると思う。(40代 男性)
- 2歳前後の時、子供が座って聞くことができなかったので参加するのをやめてしまった。(30代 女性)
- 非常に良い取組だと思います。インターネットでは情報収集に限界がありますので、今後も本に取って代わることはないと思います。本を読んで学ぶ重要性は変わらず、小さいうちに本に慣れ親しむことが重要です。(50代 男性)
- 自分の子供が幼かった頃にはなかったような気がします。また、あったとしても平日のみでは連れていけなかったかもしれません。ただ、都内の児童館で読み聞かせを聞いて、子供が夢中になっていたのを覚えています。(50代 女性)
- 開催場所が狭いので、回数を多くしたほうが良い。(50代 女性)
- とても良い活動だと思います。今はもう縁がないのでわからないが、年齢ごとの読み聞かせは、親も子ども穏やかに過ごせる時間だと思います。(50代 女性)
- なんとなく参加しにくい。(40代 女性)

問15 子どもの読書活動の推進に関することで、ご家庭で取り組んでいる(いた)こと等があればご記入ください。

- 寝る前の読聞かせ。(50代 女性、他10名)
- 絵本の読聞かせ。(40代 男性、他4名)
- 子どもが読みたいと言った本は、極力買うようにしている。(50代 男性)
- ひらがなの勉強をしたら、幼児向けの絵本なら自分で読めるようになりました。少し読む手伝いはしていますが、子供に声に出して読んでもらうようにしています。幼稚園で週末、園の本を借りてくるので、どんな本を好んでいるのか分かって助かっています。(40代 女性)
- 毎日本を読み、読んだ本のタイトルを記入する、たくさんたまったらシールのご褒美。(30代 女性)
- 個室を提供する。(60代 男性)
- 興味がありそうな本を買った。お祝いなどは図書カードにしてもらった。(40代 男性)
- 読んで聞かせてあげる。(40代 女性)
- 本は子どもが取りやすい所に置く。(30代 女性)
- 小さい時はこどもチャレンジで毎月送られてくる絵本を読んでいた。今は定期的に図書館へ行っている。(40代 女性)
- 寝る前に1冊でも必ず本を読む時間を設けている。(30代 女性)
- 読書の機会を設けること。(60代 男性)
- 読んだ本の感想をお互いお話しして、「よかったところ」や「こんなところが感動したな」と気持ちを共有して本好きになってもらいました。(40代 女性)

- 長男は自分で本を読むのがあまり得意ではなかったので、夜寝る前や夕ご飯を食べながら本を読み聞かせていた。良いとされている本ではなく、アップダウンのある妖怪や動物たちが主人公のお話をあらかじめこちらが把握した上で読み聞かせていた。大事なのは章で区切るのではなく、ドラマと一緒に「ここで終わるの?」というところで「おしまい、また明日ね」と言った工夫をしていた。
(40代 女性)
- 絵本の読み聞かせや、一緒に図書館に行ったり、読みたいという本を買ったりしています。
(40代 女性)
- 自分が本を読む機会を増やして、Kindleを購入するなど、本に興味を持つように心がけました。
(40代 男性)
- 読んだ本について、子供と話をする。子どもと一緒に図書館へ行って借りる。子どもと一緒に古本屋へ行って、本を買う。(50代 男性)
- 読み聞かせと、まずは自分が読むこと。でもダメだったみたいです。(50代 男性)
- 寝る前に読みたい本を親が読んでいる。(40代 女性)
- 夜寝る前に読み聞かせタイムをなるべく作るようにしています。(40代 女性)
- いろいろな本に触れ合うよう、常に本を身の回りに置いておく。(40代 女性)
- 転勤で英語が必要だったので、英語の絵本や物語を沢山読みました。(50代 女性)
- 子供に読み聞かせをする。親が読書をする姿を見せる。(40代 女性)
- 図書館で借りた本や本屋で買ってきた本を本棚に並べています。好きなときに手に取って読めるのがいいと思います。また寝る前には読み聞かせをしていました。(40代 女性)
- 好きな本を自由に読ませていました。(70歳以上 男性)
- 幼児のころに絵本の読み聞かせをしていた。(60代 男性)
- 就寝時の読聞かせ。子ども用の本棚の整理。親の読書習慣。親自身が自分の読書の経験から身につけたこと、得たこと、学んだことを子どもに伝える。(60代 女性)
- 毎晩寝る前に絵本タイムを設けています。絵本を読んだら、寝るという習慣が付き、寝付きも良くなりました。(40代 女性)
- 毎月絵本が届く定期購読に登録している。(20代 女性)
- 手に取りやすい場所に置く。本の内容を話題にする(中学生以降)(50代 女性)
- 両親ともに読書が好きであることが前提としてあります。そして、子どもに読書をすすめることよりも、両親ともに自宅で読書をする事です。両親が自宅で自然に読書をする事で、自宅に常に本がある状態になります。そうすると、子どもにとっては、自宅に本があること、読書をする事が当たり前になります。両親が読書をしないのに、子どもには「読書しなさい」は通用しません。子どもが中学になってから、自宅にある岩波文庫のいわゆる古典とよばれる名作を薦めたところ、読書好きになりました。(60代 男性)
- 子供が小さい頃は、絵本や本での知識を確認しに動物園や美術館展示会などに行きました。
(50代 女性)
- とにかく本はいつでもいくらでも買いました。マンガ、小説、図鑑なんでも。身内からのお年玉はいつも図書カードでもらっていたため、子どもたちも好きな時に自然と自分で買いに行っていました。
(30代 女性)
- 物語文にこだわらず、図鑑的なものでも取り入れている。(40代 女性)
- 普段あまり本を読まないのに、寝る前に必ず一緒に1冊は読むようにしています。(40代 女性)

- 特別な事はありませんでしたが、小さい頃はやはり読み聞かせでした。子供が主人公の作り話もやりました。(60代 女性)
- 布団の中での読み聞かせは大きくなってよく覚えていてくれました。20分ぐらいで寝てくれました。(60代 女性)
- 就寝前の読書活動を続けています。図書館で本を借りてきて、子供に読ませています。(40代 女性)
- 書店と一緒にいく。読み聞かせ。(30代 男性)
- 漫画から本へ変わっていったと思います。未だに漫画もよく読んでいます。(70歳以上 男性)
- 興味を示す本は必ず購入した。(70歳以上 男性)
- 図書館へは足繁く通いました。私自身読み聞かせのグループにいたこともあり、練習がてら毎晩絵本の読み聞かせを寝る前にしていました。本に接する時間が多く持てたためか、今では私より子供の方が本を読む機会が多いようです。(50代 女性)
- 毎夜、必ず娘には音読して大切な時間を持っていました。「本は楽しい」と教えていました。(50代 女性)
- 目につく所に本を置いておくことで、自分から進んで読んでくれると思いました。(40代 女性)
- 本の内容について子供と話し合っていました。(70歳以上 男性)
- どのような本でも読んでいる本は黙って読ませしていました。(60代 女性)
- 作家や題名がとにかく気になった本は、本屋で実際に手に取って中身を確認させていました。また、夏休み前に発行される各出版社の冊子は必ずチェックしていました。(60代 女性)
- 小学校低学年くらいまで、毎晩寝る前に読み聞かせをしていた。(50代 女性)
- 面白いと思った本は、家族みんなで回し読みをしていました。(50代 女性)
- 寝る前に好きな本を選ばせて読み聞かせしていた。その結果、今では子供が自分で読んでから寝る習慣がついた。本を読まない眠れないくらいでもある。(40代 女性)
- 小さい頃から絵本の読み聞かせはとてもやっていて、毎日本に触れていました。大きくなってからは、男の子なのか、外で遊ぶことが多くなり、読書する時間は減ってしまいました。(60代 男性)
- レビューを読んで本を選び、購入後に心を込めて読んであげるためにリハーサルをして、プレゼントの時に読んであげる。(60代 女性)
- 本の楽しさは自分で感じないとダメなので、小さい時から絵本を読んであげていました。(60代 女性)
- 子供任せでした。(60代 女性)
- 紀伊国屋書店によく行っていました。大人でも子供の本コーナーは楽しい物が多くありました。次男は、言語能力に障害のある子どもですが、私が興味を持った本を選び、子供と一緒に読みながら、理解しやすいように読み砕きながら説明していたので、こども自身が理解できた喜びがありました。シールドという村上龍の作品でしたが、最近まで読み返していました。(40代 女性)
- 夏休みや冬休みなどの長期休みの時には、図書館で本を借りていた。(40代 女性)
- 寝かしつけの時に必ず読み聞かせをしていたと思う。第一子の時は、お昼寝と夜の2回はしていたと思う。こまめに近くの公民館に一緒に行き、自分で絵本を選ばせていた。絵本の中のセリフを親から日常会話の中に真似て口ずさむと、子供達はそれを受けて絵本の中の言葉で返してきた。それは子が成人した現在も時々あるほっこりとした一時です。(60代 女性)
- 寝る前に本を読む時間を作っています。子供が文字を読めるようになってからも読み聞かせをしています。子供が私と交互に1ページずつ読むこともあります。(40代 女性)

- 絵本は私のセレクトになってしまうが、かなり買ったと思う。ごく小さい時は寝る前に読んでいた。
(50代 女性)
- 月齢で必要な本を調べ与えています。(40代 女性)
- 本の感想は多く話した。読書する姿は見せていた。本の購入は制限無しにしていた。
(70歳以上 男性)
- 子どもが読みたい本ばかりでなく、幅広いジャンルの本を揃えるようにしました。物語・図鑑・日本地域の特色・お料理など。(40代 男性)
- 出来るだけ色々なジャンルの本を借りて目の届く所に置いています。また、子供が借りてきてほしいといった本は、図書館に寄って借りてきてあげると喜んでくれます。(40代 女性)
- 定期的に図書館に行って借りていた。(50代 女性)
- 家では寝る時に読み聞かせをするように心がけていた。子どもが小さい時は図書館まで行くのが大変だったので、幼稚園から毎月おすすめの本を購入するシステムがあったのでそれを利用していた。
(60代 女性)
- 幼い頃は毎日読み聞かせをしました。(50代 女性)
- 夏休み冬休みには必ず伝記物や推薦図書を2冊は読むようにしました。(70歳以上 男性)
- 子供は部活でなかなか図書館に行けなくなってしまったため、現在は図書館は遠い存在になってしまいました。私は毎週図書館に行っているの、子供が読みそうな本を見つけたらまず自分が読んで、子供に勧めてみます。その時に子供のアンテナに響けば読むこともあるし、読まないこともあります。読んだときはお互いの感想を言い合って、コミュニケーションをはぐくんでいることが読書活動の推進になっているのかもしれない。(40代 女性)
- 幼少期は読み聞かせ。小学生になってからは、夏休みに必ず読書感想文に取り組みさせた。
(50代 女性)
- 子供と一緒に本を読む、本を読んでいる姿を見せる、一緒に図書館へ行き本に触れ合う機会を増やす等を行った。(40代 男性)
- 子どもが小さい頃は毎日のように読み聞かせをしていました。その当時に読み聞かせしていた物語は未だに憶えているようです。親子のコミュニケーションの機会としても、子どもの情操教育的にも、読み聞かせはとても良い効果があると思います。(60代 女性)
- 日々の宿題としての音読。古本や、書店での買い物ついでに欲しい本がないか子供と探したりしている。(30代 女性)
- 寝る前に本を読んでいた。図書館では、自分で本を選べるように好きな本の場所や利用方法を教えました。幼稚園の頃、幼稚園で本を月に1冊購入する制度に申し込んで、子供が本を手にとれる環境にしていました。(50代 女性)
- 特にこれということはしなかったが、親が読書をしているのを見て関心を持ったのではないか。
(50代 女性)
- 寝る前の読聞かせ。どんなに忙しくても一冊。時間がある日は子どもたちのリクエストに応じて何冊でも読む。(30代 女性)

問16 子どもが読書に親しむようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。最も当てはまる選択肢一つに○をつけてください

回答者数	260	
回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 家庭での読書習慣	171	65.8
2. 子どもが所属する保育園、幼稚園等や小中学校での支援	60	23.1
3. 図書館での支援	8	3.1
4. その他	14	5.4
無回答	7	2.7

【その他のご意見】

- 都心の親はなかなか忙しい。本を与えても、与えるだけでは子供は読まないのも総合の時間などに本を基にした創作劇などをみんなで作り上げたり本を実際に作ったり多角的に文字や世界観みたいなものと向き合う時間を作ってあげられたらいいなと思う。(40代 女性)
- 周りの大人(親や先生)が普段から本を読んでいること。また、それを子供が見ていること。(30代 男性)
- 学年や年齢関係なく、小説でも絵本でも漫画でも雑誌でもいいので、とにかく興味を持った物を読む事(内容をじっくり読んだり考えながら読む)を持つ機会を与えてあげて欲しい。YouTubeや動画もいいのですが内容をサラッと流してしまいがちになるので時間をかけて読む、繰り返し読む、好きな本を見つける機会があればいいと思います。(40代 女性)
- わからないとしか言いようがありません。(50代 男性)
- 指示したり学校などで強制するのではなく、自分が興味のあるものについて、読んだり調べたりするようにしていく事が必要だと思います。(40代 男性)
- 好きな本を自由に読ませていました。(70歳以上 男性)
- 本の楽しさを教える。(70歳以上 男性)
- 身近な大人が本を楽しんでいること。(40代 女性)
- 移動図書館があるとよい。(60代 女性)
- 必然的に本を読む機会が持てるため、学校で毎日少しでも読書タイムがあるととてもよいと思います。(50代 女性)
- 読書＝物語ということになっていると思う。読書は専門書や図鑑も含めると、色々な好みの子供に対応できると思う。(40代 女性)
- 読書活動に関心を持ってもらう。それには、家庭での読書の習慣を親が中心となって模範になることや、本を身近に置いて常に目に触れさせたりして、文字に慣れさせる。そして、その奥にあるものが何かを導いてあげることが大切だと思います。(70歳以上 男性)
- スマートフォンを見る時間を減らす。(50代 女性)
- 選択肢の1～3全部。(40代 女性)

問17 子どもの読書活動の推進に関することで、ご意見やご要望等があればご記入ください。

- 図書館にコンビニスペースを設けたりアート会場に開放したり、館内の規律とかを緩和して、利用者の対象範囲を広げる。(60代 男性)
- 本を読むのはとても良いことですが、TV・ゲーム・スマホ・その他遊びなどが多すぎて積極的に本を読むとしないと中々難しいので、学校などで本を読む時間(給食の後は必ず読書を行うなど)を設けると良いと思う。(40代 男性)
- どんな本が面白くておすすめなのか、市報にも掲載して欲しい。(40代 女性)
- 公民館の本も定期的に入れ替えがあると、選ぶ楽しさが増えると思います。また、推奨年齢別に陳列されているとありがたい。本の修繕ももっと力を入れてほしい。(40代 女性)
- 親も本を読まない人が増えて来ているのでイエスノーみたいなもので進めるオススメ本などがいいかなと思う。好きなもの 色、お笑い、性別ではなく、動物とか妖怪とか妖精とか親の読書の扉も一緒に開けると難しいけれど一番良いと思う。(40代 女性)
- 子育て当時は家計のやりくりで、図書館で借りてばかりいたが、どこかきりつめてでも購入してあげたらよかった、と反省しています。(50代 女性)
- 小学校・中学校等の学校で主に国語の授業の最初 10 分程度、好きな本を読むことを続けると、本を読むことに抵抗なくなるようであった。(50代 女性)
- 子供のいる友人が言っていましたが、図書館での紙芝居を使った読み聞かせに、子供が喜ぶと言っていました。(50代 女性)
- 家庭での教育が主体でよいです。図書館は多様な本を収蔵することに重きを置いて欲しい。(40代 女性)
- 保護者が読むことも面白いと思いますし、図書館での読み聞かせは知らなかったなので、告知した方がいいと思います。読み聞かせもいいですが、紙芝居も面白いと思います。(40代 男性)
- まず親の意識を変えていく必要があります。親が本を読まない家は、子供も本を読みません。親子の会話が少ない家庭では、子供の言葉の理解力が低く、読書から遠ざかってしまいます。親がスマホに向き合う時間を減らし、自身が本を読んだり、子供と話をしたりする時間を多くするべきです。なかなか難しいことですが、親の啓蒙の機会があるとよいと思います。(50代 男性)
- 「この本が面白い」と勧めるのはいいとしても、「あれはダメ」とか「つまらない」とか、否定するのは良くないと思います。子供に相応しくないような内容やショックを受けるような内容の本でも、たくさん読めば薄まります。耐性をつけることも大事だと思います。(50代 男性)
- 何を読んであげたらいいかわからず、過ごしてしまったため、幸い本が好きで社会人になっても、よく読んでいるようだが、オススメを知りたかった。(50代 女性)
- 図書館や図書室を敷居の低い場所にし、どんな本が好きなのかを話せる人がいて、本を紹介してくれる人がいると良いと思います。(40代 女性)
- 強制しない。興味のない本を読んでもその時間を過ぎるのを待つだけになってしまうと思います。(40代 男性)
- 読書を好むかどうかは性格によると思うので、推進はいいと思うが、読書が嫌いな子や苦手な子供に強制しないようにできたらいいと思う。(30代 女性)
- 小さい頃、図書館で借りた紙芝居を母に読んでもらうのが楽しみで仕方がなかったのを思い出しました。楽しみながら物語に触れる機会は大人になっても忘れないものですね。(30代 女性)

- 学校の宿題に童話や文学作品の読書を頻繁に取り入れる。(有名な童話や文学作品を知らない子が多く、例え話に引用しても分からないため。)読書でポイント稼ぎできるようなシステムがあって貯まるとお菓子に換えられるようにする。限定作品に限り、電子ブックをコピーや転送できない鍵付きでパスワードを配布し、小中学生のみ公開する。(50代 女性)
- 子供の年齢層にもよると思います。小さいうちは親が子供に読み聞かせたり、小さい時に好きだった作品を子供に受け継いだり、自発的に読むのが難しいので、周りのひとの意見や話から「読む」ようにしていけばいいかと思います。また、ご意見箱のようにみんなにオススメを書いてもらい、文面だけでなく、イラストをそのまま本と一緒に張り出したりとかしてみる。あとは、映画やドラマ化された作品の原作も比較的手に取りやすいかと思います。個人的には朝霞市の図書館は作品数が少ないと思うので、もっと充実させてほしいです。(30代 女性)
- 子供たちの興味がある本を読むことで、読書が嫌いにならないようにすることが重要。幼児期に興味を示した絵本から始まり、好きなマンガでも本から情報を得る楽しさを体験させることが大切だと思います。(70歳以上 男性)
- タブレット教育が始まりましたが、本をめくる楽しさはタブレットでは味わえません。図書関連の予算を減らすことのないよう、お願いいたします。(40代 女性)
- 最近は動画やブログ等でも勉強はできるため、無理に読書を強要する必要はないと思う。私もそうだが、読みたくなれば自然と読むようになると思う。またタブレット等の電子書籍に触れさせてみるのも良いかと思う。個人的には紙より読書のハードルが低い印象。(20代 男性)
- 家庭以外では、保育園・幼稚園、児童館、学校にて本に触れる機会を常時用意することで、子供たちが本に親しみ読書が自然に習慣となると考えます。(60代 男性)
- 自分が子どものころは、親が家で本を読んでいる姿を見て自然にその姿を真似るように本を読むようになりました。親子で図書館へ行き一緒に本を借りました。そうすることで、自然に読書をする習慣がついたように思います。なので、子どもの読書活動の推進のためには、家庭での読書習慣をつけることが必要だと思いました。(50代 女性)
- コロナで、授業がオンライン化される事もあり、学校や公共図書館を利用できる環境や機会も減っていると思います。図書館や書店の書籍だけでなく、電子書籍やインターネットなどのツールも活用して、隙間時間や休日などに、読書する事を習慣化できる様に、支援してほしいと思っています。読書の習慣は、自身の知見や世界観を広く形成できるツールですし、文章から情景を想像し、伝えたい事や自分の考えを要領よく他者に伝達する力を養う事ができ、想像力や知育につながっていると思います。「活字離れ」と言われていますが、幼少期の読書習慣が、大人になってから、役立つ事が多々あると思います。テーマを決めて、本を読んで調べて発表する授業や同じ本をクラス全員で読んで、それぞれの意見、感じた事をディスカッションするなどの読書できる機会を与えられる取り組みの導入や、読書機会を支援できる政策を検討してほしいと思います。(30代 男性)
- 私は共働きの家庭で育ちましたが、親は疲れきっていて家庭で読み聞かせはなかったです。小学校に入学時に、父親が同年代の子が読みそうな本をいくつか買ってきてもらい、興味のある本を読むようになりました。シングル家庭だとそれ以上に機会が少ないかもしれません。集団で過ごす場で、本の紹介や読書時間を設けてもらえると、多くの方が読書習慣が身に付くと思います。(40代 女性)
- 家庭での教育が重要だと思うが、本を読まずにインターネットでのSNSに流れている習慣を変えるのはかなり難しいと思う。紙の本からインターネットでの絵本や童話や種々の本の視聴環境を整える必要があると思う。(70歳以上 男性)

- 家庭でやれることは、両親がともに本を読むことが好きになることです。ということは、まず親が読書習慣をしっかり身に着ける必要がある、ということになります。そのためには、幼稚園・小学校・中学校と図書館が連携して、親子で図書館に関心をもってもらうことを考えなければなりません。例えば、「幼稚園と小学校低学年ぐらいまでは、図書館での読み聞かせの会に親子で参加してもらう」ということは必要かもしれません。そして、子どもが図書館に来るようになったら、そこで本を読むことのできるスペースが必要になります。現在、本館・分館ともに、子どもたちが読書ができる十分なスペースが不足しています。昔ながらの独立した閲覧室の充実を切に望みます。(60代 男性)
- 私は専業主婦の親に連れられて、就学前は町の図書館に良く通っていました。その後は学校内の図書館にも行きました。大人になって通勤族に嫁いだ今でも、地方の図書館通いは続いています。本好きな子供は沢山いると思います。学校で支援してもらえると良いと思います。(50代 女性)
- 子どもの頃の読書習慣の有無で、大人から特に社会人の中で昨今の正解の無い問題に向き合っていていかなければならない。今や未来に必要な判断力や決断力に歴然とした差が出ると考えます。家庭での読書習慣だけでは、多様な家族環境がある中、難しいのではないかと思うので、教育機会を通じて習慣づけの仕掛けや推進があるとよいと思います。読書の入口が楽しいものであるとよいと思います。夏休みの宿題にあった課題図書を読んで感想文を書くというスタイルは、自身も苦痛でしたので、縛りがない形で楽しく入っていけることが、先の人生で読書習慣がつくかどうか左右されると思います。(40代 女性)
- 生まれた時からスマホがある子供達なので、電子タブレットで無料の貸出をするのが良いと思います。(50代 女性)
- 先ずは習慣化することが最重要。小さいうちから、本に慣れ親しむ(子供の周りに書籍が置いてある)、分野は何でも良い(子供が興味を示すものなら何でも)、家庭で大人が率先して読書する姿を見せる、図書館等で借りやすい環境作り、読書感想文等の面倒なことは行わない。(60代 男性)
- 読書っていいなと思う本に出会うきっかけが大切。難しいですが。(60代 女性)
- 保育園や学校など、集団生活の中での読書指導が一番有効だと思います。ここから図書館の利用につながっていくと思います。(60代 男性)
- 図書館の充実。朝霞市の図書館は酷い。クーラーの微調整すら出来ず、雨漏りがするような図書館などあり得ない。公務員住宅の建設より前に図書館の建て替えが必須と思います。(50代 女性)
- 今はスマートフォンやゲームにより、本というものに触れる時間が無くなっていると見ています。学校とかで本を読む力をつけてあげると良いですね。(60代 女性)
- 学校に子供が興味を持ちそうな本を置き、その本を読む機会をたくさん与えることが大切だと思います。(50代 女性)
- 新しい本を取り入れることだと思います。(40代 男性)
- 中学生になると、どうしても読書の時間が減ってしまう気がします。中学生が図書館に行きたくなり、本を読みたくなるような企画を考えていただけたら嬉しいです。小さな子から大人に向けて作家の先生を招いたイベントを実施していただけたら嬉しいです。(40代 女性)
- 本に楽しいことが書いてあるということを、身をもって教える。本を読んで楽しかった体験を子供にさせる。(70歳以上 男性)
- 移動図書館があるとよい。図書館は遠いので、返却が面倒である。(60代 女性)
- 朝霞市おすすめの書籍があると良いと思います。学校などで人気のある本などの紹介。(30代 男性)
- 常に周りに本を置いておく、そして一緒に読むこと。(70歳以上 女性)

- 漫画も含め、どんな本を読んでも親としてNOと言ったことはありません。(70歳以上 男性)
- 学校と家庭の双方で本を読むことの楽しさを教えることが必要だと思います。(70歳以上 男性)
- 最近タブレット等で見たり読んだりすることが多く、読書離れが多い。絵や漫画を取り入れ、できるだけ分かりやすい言葉や文章を使っている本が、読書活動の推進となると思います。(50代 男性)
- 小学校での読書の時間、忙しくて時間を割くのは難しいだろうと思います。でも、子供の成長には大切なでないかと思います。お昼休みや朝の時間に読み聞かせをしてあげるのもいかがでしょうか。中学生の朝読書もいかがでしょう。(50代 女性)
- 読書活動はもっともっと推進してほしいです。図書館の他にも地域(公民館等)での読み聞かせやおはなし会の開催回数を増やしてほしいです。紙の質感が好きですし、本は大人から子供にできる唯一のキャッチボールのような気がします。応援していますし、お手伝いもしたいです。(50代 女性)
- 児童館等で本を推薦し、分かりやすく展示する。(70歳以上 男性)
- 子供達には家庭が一番大事。小さい時に読書で親しんでいれば、親が読書に親しんでいれば、子供達も自然に読書が好きになると思う。(70歳以上 男性)
- 楽しい活動を親子で参加できる読書会などの活用や、図書館での支援が重要ではないか。
(70歳以上 男性)
- 一から調べる習慣を付けて図書館へ行く教えが良い。(70歳以上 男性)
- 図書館が遠かったり、借りるのが面倒だったり、自分の好みのジャンルの本が図書館に少なかったり、本が手っ取り早く手に入る環境がもっとあるとよい。(40代 女性)
- 読み聞かせをして興味をそそる。(60代 女性)
- 子供の担任の先生が、学校に青色文庫の本を持って来て下さって、親の時代にはなかった本を子供に与えてくれたことが、子供にとって良かったと思っています。(60代 女性)
- これまで読書感想文を書かせることが多かったが、子供が自分で作ったお話を書くような機会を増やしていくべきである。(50代 男性)
- 図書館のコーナーやホームページで、お薦めの本を紹介してほしい。(40代 男性)
- 子供の面倒をスタッフの方々が見てくれるのならば、自分もその時間に小説や雑誌を読んでリフレッシュできたら良いと思います。本が好きな人は、図書館・本屋で本に囲まれているだけでストレスが軽減されます。(60代 女性)
- お子様向けに積極的に予算を組んで実施していただきたい。市の広報でも、家庭や学校での読書の大切さを述べていただきたい。(70歳以上 男性)
- 現在2人の子が市内の小学校に通っています。借りたい本でも人気があると、なかなか借りることができないようです。児童数が多い学校なので、本の数についても考えていただきたいと思います。新型コロナウイルス感染症の流行前は、保護者による学校での読み聞かせもあったのですが、無くなってしまい残念です。(40代 女性)
- 親が読書を楽しんでいれば子供も興味を持つと思う。親がスマートフォンばかり見ているゲームしていれば、子供もスマートフォンばかり見るということは、多少あると思います。(50代 女性)
- 保育園は読み聞かせがあり、小学校は読書タイムがあるので、本に親しむには良いと思います。
(40代 女性)
- 私は今現在70歳を過ぎた老後の生活を過ごしています。子供の成長期には図書館に通い、そこで時々お話に来られる先生方と本の面白さを共に楽しませていただき、子供に本の楽しみ方を学ばせていただきました。やはり図書館は人生の原点です。(70歳以上 女性)

- 家庭だけではなく、学校や地域の図書館などで本に触れる機会がたくさんあると、本を身近に感じると思うので、そういう機会を増やすことが大切だと思います。(60代 男性)
- 子供はみな本が大好きだと思います。最初は大人が丁寧に演出して読むと喜びます。(特にお母さんが読んであげると喜びます) そのあとで、自分で読むようになっていきます。(60代 女性)
- 今の子供達はスマートフォン世代ですが、中には本の楽しさを知っている子供もいます。新聞の読書のページなどを読むと、子供の感想文が良くできていて感心します。ただ、今の子供達は、私達の頃と違い、日本文学を知らないのがかわいそうかなと思います。それを教える先生もいないのでしょうか。(60代 女性)
- 漫画での表現のものでも良いかと思います。興味を持つことから大切かと。(40代 女性)
- 教育部門との連携が必要ですが、年齢が進むにしたがって、読書後の感想中心の意見交換ではなく、欧米のようなディベート的な活用も望まれる。(60代 男性)
- インターネット社会が急速に進んでも、書籍が無くなることはないと思いますので、読書から得られる知見が数多くあることを子供達に伝え続けてほしい。(40代 男性)
- 今インターネットが普及している中、本を読む機会が減ってきていると思うので、子供のうちから本を読む習慣をつけることは必要だと思う。(40代 女性)
- 子供達が幼稚園に通っていた当時、週末に幼稚園の本棚から好きな本を選んで借りてきて、月曜日に返却するシステムだったと思う。そうしたきっかけや習慣や働きかけは大切だと思う。(60代 女性)
- 家庭の中に本があり、親も好きであっても、子が本を必ずしも読書好きとはならないのかもしれませんが。私は本好きでしたが、弟はあまり好きではなかったようです。学びの場で楽しさを教えていただければと思います。興味を持ったことに関して読み始めてみて、幅を広げて好きになってくれたらと思います。(70歳以上 女性)
- 映画やドラマになった小説を読むように子供達に勧めれば、多少は本を読むことへのハードルは下がるのかなと思いました。小学生の頃の「センターオブジアース」の小学生向けの小説が教室に置いてあり、毎日少しずつ読んだことから読書の楽しさを知ることができました。(20代 男性)
- 住んでいる地域によっては、図書館へ子供を連れていくには遠いので、公民館やそういったエリアで本が読めて、借りられる場所を強化しアピールしてほしい。(20代 女性)
- 子供が好きな本に出会えるように、図書館に色々な種類の本が置いてあると良いと思います。(40代 女性)
- 主に読み聞かせ(子供が小さい頃)をしていました。子供が興味を持った本や、親が読んで欲しい本を与えてきました。(購入したり、図書館で借りたり)(60代 男性)
- スマートフォンやインターネットが普及した今、なかなか難しいと思う。子供は親の背中を見て育ってはいないが、親にも読書習慣がないと駄目だと思う。(50代 女性)
- 小学校の図書館が自由に使えると、子供達も本を読む機会が増えます。現状は、週に1度授業として図書館で本を借りています。休み時間20分、昼休み20分の計40分休み時間があるのに利用はできません。今の子供達の帰宅後は忙しいです。自宅でゆっくりする時間はないので、夕焼けチャイムの17時30分を短縮するなど、帰宅が遅くなるので、改善しないと、全てを家庭で行うのは難しいです。(40代 女性)
- 親の意識が重要だと思います。ネットでの情報収集だけではなく、読書を通して自分で考え、行動のプラスにすることが理想でしょう。(70歳以上 男性)
- 小中学校の図書館を充実させて欲しい。(50代 男性)

- 図書館に行けば、どのような専門分野でも調べて、学習できるという安心感が欲しい。多少専門的になると書籍がなく、より学習したい場合の障壁となっている。(70歳以上 男性)
- 小学校で週に1回図書館で本をかりる営みが、本に触れるよい機会となっているため、これからも継続してほしいです。子どもにおすすめの本を、学校の先生の視点から紹介してもらえると、本を家庭で選ぶきっかけになると思います。先生が子供の頃に読んだ本のタイトルや思い出でも構いませんので紹介いただけませんか。(40代 男性)
- 今はスマートフォンばかりで、小さな時から読書が好きにならないと大人になってから本を読む人が少なくなると思います。ライトノベルなど、子供が喜んで読める本を増やすのも必要かと思います。(50代 女性)
- 朝霞市では図書館や図書室がいくつもあり、どこで借りても返しても良い仕組みなので、本当に有難いです。近所の図書室に無い本でも、予約や取り寄せて頂けるので、便利に利用させて頂いております。(40代 女性)
- 日本史や世界史の漫画を読むことも読書だと思うのですが、漫画は読書をしていると思ってもらえないと子供達は思っているようです。好きな本は何度も読んでいても面白いけど、年齢に合った本を読むように言われて楽しくなったと言っていました。色々な分野の本を読みたいと思うきっかけが大事だと思います。(50代 女性)
- 子供は朝霞市ではなく別の土地で育てましたが、小さい頃は、よく休みの日に家族で本屋さんに足を運んでいた。今も移動図書館はあるのでしょうか。公園とかに本を積んだ車がきてくれました。(70歳以上 女性)
- ゲーム感覚でもよいので、より多くの本を読む機会を設けることが重要。本人の興味のあるもの以外でも課題図書で読んだりできる機会を与えてほしい。また、ただ与えるだけではなくて読み方を教えることも必要。同じ文をスマートフォンやパソコンですぐに調べるのではなく、本から得る知識は基礎力の向上となるほか、語彙力をつけるためにも読書は大切だと思う。電子ブックも当たり前になっているので、電子での読書手段の提供も考慮いただきたい。(40代 女性)
- 読書カードがいっぱいになったら何かご褒美をあげる。(50代 女性)
- 必ず読んでといった本は読んであげた。図書館で気に入った本を買うようにしていた。(50代 女性)
- 一冊の本を劇の台本のようにして、家族で配役して読んでみました。(30代 女性)
- 家庭での支援も必要だが、そこは家庭環境による差が出てきてしまうので、保育園幼稚園小学校といった場での読書推進が1番大事だと思う。その次に図書館や公民館などで支援することが良いのではないかと思う。人気の本や最新刊をもう少し増量してくれたら、子どもたちも手に取りやすいのではないかと思った。(20代 女性)
- 読書と聞いて雑誌や漫画がよく除外されるが、本をよく読む人は漫画あるいは雑誌、新聞などなんでも読む人が多いような気がする。最近は漫画で様々な知識を得ることができるので、本と漫画、雑誌を別のジャンルに分ける必要はないと思う。漫画以外の本を子供に推進したいのならば、まずは漫画や雑誌でインターネット記事などの活字に慣れさせ、徐々にライトノベルや児童文学などの読みやすい本を読ませるとよいと思う。(20代 男性)
- 今後ますますインターネットの普及が進み、本離れに拍車がかかりそうで心配だ。本も高価なのでなかなか購入出来ない。巡回図書館などがあれば便利だと思う。(60代 女性)
- 幼児期の読み聞かせが最も有効だと思うが、家庭がそのような環境にないなら、行政が手を差し伸べるとよい。(50代 女性)

- スマートフォンやタブレット、ゲーム等と距離を置く事が大事。(40代 女性)
- 小学校での朝読書や図書館利用の推進によって、短時間でも毎日読書ができる時間があるのが良いと思います。(50代 女性)
- まず家庭内から始めて、幼稚園や学校等でより推進して行く流れをもっと啓発して、支援していくべきだと感じる。読書で色々学べることを家庭から考えるようにしていくことで、より子供の成長に繋がると思う。(40代 男性)
- 子供の頃に、読んで楽しいと思える本と出会えたかどうかその後の読書習慣につながると思う。私自身は、未就学児のときには絵本や紙芝居の読み聞かせを楽しみにしており、小学生になってからは、学校の図書室や市の図書館で児童書を自分で選んで読んでいた。たくさんの絵本や紙芝居に触れて、物語の楽しさを経験したからではないかと思う。(30代 女性)
- 本屋さんで、大人向けには、お勧めの本のランキングがあり、選ぶ際にとても参考になります。お子様向けの本も、年代別のランキングがあると購入の際の情報にもなり、また、本をプレゼントするのも役立つと思います。学校の授業でも、読書タイムがあると良いかと思います。推奨図書を読破したか、皆にわかるように掲示することで、読書の頑張りを見える化し、モチベーションも上がると思います。感想文を書くのは、時には重荷になるかと思いますが、わくわくした部分、おもしろかった部分、悲しかった部分などを書き出していく読書ノートがあると、読みっぱなしにならないと思います。その読書ノートには、本を読んだ記録のページがあれば、読書の履歴となり、振り返ったときの楽しみも持てると思います。(60代 女性)
- いかに本人が自発的に読みたいという欲求を喚起できるかによるので、本にもゲーム同等に面白いと感じるコンテンツがあれば良いのですが、具体的な案はございません。(50代 男性)
- 図書館の回収ボックスを朝霞駅(例えば交番横)に設置してもらうと便利になると思います。(60代 男性)
- 読み聞かせが読書に進む大きなきっかけになると思います。読み聞かせで、例えば快い風を感じたり、まだ見ぬ世界を想像できたりできれば良いと思います。(70歳以上 女性)
- 本を読んで想像することが、相手を思いやることや自分以外の考えを受け入れることにつながるのではないかと思います。大人が読ませたい本ではなく、子供が興味のある本を見つけられるように棚の工夫をしてほしいです。自分もそうでしたが、中学生になると図書館から離れてしまいます。学校図書館と市の図書館の連携をするなどしてほしいです。司書資格を持った人が、人と本の向き合いを考えてほしいです。(50代 女性)
- 小学校でボランティアの方が読み聞かせをしており、大変ありがたいと思います。コロナ禍で難しい所ありますが、続けていきたいと思います。(50代 女性)
- 子供が読むような本を親がまず読んで、親が子供だった頃に読んでいた本の感想やあらすじを話した。それによって、その本を自分から読んでみたりしているうちに、好きな作家やジャンルを見つけていってくれました。「この本面白かったよ」と成人になった今でも話したり勧めてみたりしているので、感想文など集めて、冊子など定期的に作ったりするのはどうだろうか。(50代 女性)
- 以前のアンケートでも要望しましたが、子どもの読書貯金や読書通帳機を設置して欲しいです。いま図書館で用意してくださっているのは紙の読書通帳ですが、子どもたちも記帳するのが楽しくなって本を読むように(借りるように)なるだろうし、毎回十冊以上記入する手間も省けて親も助かります。読んだ本を記録でき、子どもたちの宝物になると思います。全国でも、導入したことにより図書館の利用者が増えたという声が沢山あがっているようです。(30代 女性)

- 図書館が少ないと足が遠のくので、図書館の数を増やして欲しい。(30代 女性)
- 図書館の品揃えをもっと充実させて欲しい。(40代 女性)
- 車での移動図書館があると良いです。老齢なので、歩くのができなくなった。(70歳以上 女性)

自由記入欄

今回のアンケート(レイアウト・質問方法・構成等)について、ご意見などがございましたら、こちらに記入してください。

- 職員の方々がきちんと取り組んでいるのは、このアンケートで知ったので、あとは告知の方法や保護者も参加型にすれば、もっと良いのかなと思いました。どうしても日本人の気質的に「でしゃばってはいけないのかな」と思うことも多いとは思いますが、子供経由で保護者にお手伝いさせるようにしたら、盛り上がるのかなと思いました。(40代 男性)
- 子どもの読書活動について調査したいので、読書だけの質問なのかと思うが、子どもの時間の使い方から調査した方がいいと思う。今の子どもは、今の大人が子供だったときより、より多くの選択肢、遊ぶ・学ぶ・読書以外に、ゲーム、インターネット(ブラウジング、チャット等)、TVなどが増えている。読書活動が少なくなるには、その分増えたものがある。子どもの活動の増えた分を減らさないと読書が増えない。全体感を把握して分析も必要だろう。また、読書の利点を子どもに理解してもらうには、例えば、子どもに「調べる」というきっかけを与えたとき、小学低学年なら本で調べる、先生に聞くしかないが、高学年になったときに、ネットで調べることやチャットで聞くも選択肢になり、ネットで調べるが速いためにそれでいいやとなってしまう子もいるかと思う。本なら興味あることにプラスして周辺の情報や体系だって整理して理解できることがあるなどを理解してもらうことも必要なアプローチかもしれない。(50代 男性)
- このコロナ禍での自粛期間に読書を推進するのはいい活動かと思います。ただ、身の回りの人で読書をしている人がいないと、子供にも浸透していかないのではと感じました。実際、時間や曜日のタイミングかとも思いますが、図書館には定期的に足を運んでいますがあまり子供の姿は見かけません。(30代 女性)
- 自宅の周りに8軒新築して子供達が遊ぶ姿を見るようになりました。若いご夫婦が大切に子供を育てる景色を見ているだけで当方も幸せになります。朝霞市が子育てに優れている市であることを目指して欲しいと思います。(70歳以上 男性)
- 私も夫も本好きで、家に本は漫画も含めてたくさんあります。子どもが4人いて同じような環境で育てているのに、本が好きでない子もいます。本が好きになり読書の習慣が身に付くには、子ども自身の好みも大きく影響するのではないかと感じています。図書館をもっと利用したいのですが、本館は家から遠く、分館は開館時間が合わないことと駐車場が満車になりやすく、なかなか利用できません。小学校・中学校の図書室が充実しているので助かっています。学校の図書室を保護者も利用できるようになると、保護者の読書が推進され、子どもも真似して、より読書するようになるのではないのでしょうか。(40代 女性)
- アンケート対象者に、「自分自身の人生経験の中で、読書が有意義だったことは何か」などの設問があったら、それも有効かと思います。また、アンケート対象者の幼少時の読書体験を問うのも意義があるかとも思います。職員のみならず、ありがとうございました。図書館での読み聞かせ活動の継続をお願いします。(60代 女性)

- 回答欄が自動で改行されないので入力しにくかった。(40代 女性)
- あまりにも意味不明なアンケートだった。(30代 男性)
- 子供がまだ0歳なので図書館は利用していませんが、もう少し大きくなったらたくさん利用する予定です。(20代 女性)
- 子供が複数いる場合、性格や興味の方向が異なり、回答も異なる。読書が好きな子もいれば、嫌いな子もいる。今回のフォームは、その点において回答しにくかった。(50代 女性)
- 質問量は程よいです。質問の意図がわかるけど多すぎないと思いました。(40代 女性)
- 家庭環境はそれぞれの家庭で様々なので、取り組む活動も層別に変化させる必要があると思います。アンケートも層別を取ることで、問題点が明らかになるのではないかと思います。(70歳以上 男性)
- 選択した質問によって、画面が遷移しないのは不便なので、Googleフォームなどを使用したアンケートの方が回答しやすいのと、集計も比較的簡単に出来るのではないかと思います。質問の意図と違ったら失礼をお詫び致します。(40代 女性)
- 一時保存が出来ると助かります。(50代 女性)
- 朝霞市の小中学校の図書館はとても利用しやすいと思います。読み聞かせもとても楽しかったようで、子どもたちからいつも話を聞いていました。これからもぜひ続けていただきたいです。(30代 女性)
- 自分の子については何十年も前なのではっきりと覚えていない。孫であればブックスタートでもらった絵本を見ているし、絵本の読み聞かせにも参加している。孫との繋がりがあがる人が他にもいるのではないのでしょうか。(60代 男性)
- ソフトも大切だがハードも大切。図書館の建て替えを優先事項として検討頂きたい。佐賀の武雄図書館のように、やり方によって市民の税負担を最小限に抑え素晴らしい図書館を作ることも出来るはず。(50代 女性)
- 非常に分かりやすい質問でした。今回の質問を通して我が家でもより一層本に親しんでいこうと思いました。(40代 女性)
- 昭和育ちの私には、今のスマートフォンやゲームの便利さが、学習面や生活面に対しても、体を使うことを少なくしているように思います。読み書きもなかなかできていないように思います。(60代 女性)
- 本の時代は終わったと思います。インターネットの時代です。(40代 男性)
- 小中学校の時に読んでおくべき良書については、時間をかけて何度もしっかり読んでおく経験を子供が持てるように、学校、図書館、家庭が努力すべきだと思います。親も読み、一人ずつの読書手帳作り、読んだら可愛いシールを貼り、1冊終わったら文具がもらえるなど、達成感を持てるようする。お手軽なものが流行る今、時間をかけて身に着けた教養が、一生の宝になるように、朝霞市が読書をする街になったら誇れます。(60代 女性)
- 子育てはもう何十年も前に済んでしまった事なので忘れていますが、孫たちも海外なので、あまりこれといったことはありません。(70歳以上 女性)
- 子供2人は成人しています。このアンケートは小さな子供を持つ親達が記入するのが一番だと思います。(70歳以上 男性)
- 初めてアンケートに回答しましたが、字の大きさや質問等の意味が分かりやすく、回答する時間が短くできたのが良かった点だと思います。(50代 男性)
- 性別の回答欄について、LGBTQに配慮しなくてもよいのでしょうか。子供の成長は私達の希望です。今回のアンケートは楽しく答えられました。ありがとうございます。(50代 女性)

- 簡潔で質問内容も的確で回答しやすかったです。(40代 女性)
- 簡潔で回答が容易であった。(70歳以上 男性)
- 市の教育行政にアンケートの意見を活かしてもらいたい。(70歳以上 男性)
- 子供達も成人となり、アンケートに対応することができなかった。アンケートを記入しながら、子供達との思い出で懐かしくなりました。ありがとうございます。(60代 女性)
- 読書をする習慣をどうすればいいのか私もよくわからない。(50代 性別未回答)
- 何となく、少し漠然としている。(70歳以上 男性)
- 作る方々も大変だと思いますが、設問数が少ないと助かります。(60代 女性)
- 今回のアンケートは、目的があって実施されていましたが、この内容では不十分だと感じました。行政での取組をもっと詳しく説明してほしいです。まず、図書館の名称を変えて子供達が楽しく学べる場所にすべきと思います。もっとオープンにして、全員が参加して良かったと言われる催事にすべきと思います。遊び心を加えた楽しい場にしましょう。(70歳以上 男性)
- 質問個数が適切で対応しやすいです。(70歳以上 男性)
- 図書館をよく利用しています。利用者の情報を他に漏らさないで下さい。(70歳以上 男性)
- 良くできていると思います。(40代 女性)
- 今回のアンケートは、私個人的には無用でした。ですが、孫については本に出会うことは、人生を歩む過程で一番大切な道です。歳を重ねて理解できることは、本を読むか読まないかは、人間形成の一番大切な事であると感じます。子供に読み聞かせる時から本は大切です。孫を見ていると、成長段階で本が好きなことは良かったと思う程、少しの時間でも読んでいます。お子様を育てている方には、読書は大切であると言えます。(70歳以上 女性)
- 子供達に本の楽しさを知らせる企画の参考にするならば、とても良いアンケートだと思います。大人になって本を読んでいる人は、読解力があります。物事にも公平に対処できるような気がします。質問方法については、本離れを防いでもっと図書館を利用してもらうために、もう少し突っ込んで聞いてみてもよいのではないのでしょうか。(60代 女性)
- 今子供の読書活動と問われてもピンときません。子育て期間は都内で生活して、小学校の隣が図書館となっており、生活の一部としていました。図書館のイベント参加というより、好きな時に利用していました。本や音楽テープなどをよく借りており、子供は小学生になると一人で出入りしていました。朝霞の図書館は入館したことはあるが、利用したことはありません。建物が古いのか、暗い感じがします。(60代 女性)
- 今の子供達がスマートフォンを使い続けてから、紙媒体を読む習慣が薄くなり、本からの知識を吸収し、論理的意見が少なくなる事もあり得るので、この読書活動は、お子さんや親御さんのサポートにもなると思います。(20代 男性)
- 今回は子供を中心としたアンケートであるが、大人対象のアンケートも必要ではないかと考える。(60代 男性)
- 取り上げるテーマやアンケートの構成などで違いが出るとはと思いますが、今回のように10ページぐらいに収まる内容だと非常に回答しやすいです(40代 男性)
- 量がちょうどよく、回答しやすかった。(40代 女性)
- 子供がいない人はなんか悲しいアンケートでした。(20代 女性)
- 内容としては分かりやすいアンケートでした。(50代 女性)
- アンケート用紙に提出期限の記入をお願いします。(40代 女性)

- 回答に迷う質問が多かった。(40代 女性)
- 昔の事なので、忘れてしまっています。その上、子供の教育は妻まかせであったので、私がアンケートに答えてよいか悩みました。(70歳以上 男性)
- 子供が本を読みたいが何を読んだらいいかわからない場合、親や司書などが発達段階にあった図書を勧める事が必要です。また、現代では、紙媒体のみならず、インターネットで検索する方法を指導することも必要です。さらに高校生以上(大人も含む)には英語での検索が指導できると良いと思います。(40代 女性)
- 質問方法は良いと思いますが、子供達が50歳近くなるので、思い出すのが大変でした。
(70歳以上 女性)
- インターネット回答で、質問を飛ばす機能が無いのが変です。質問を飛ばす機能をつけないなら、せめて間の質問にどうしたら良いかの説明をするべきです。(50代 女性)
- インターネットで回答した場合には、質問内容に関連する内容のURLを載せる等してアンケートだけで完結させず、その先に繋がるようにするのも良いのではないかと思います。(40代 男性)
- 短時間で、効率良く回答ができること、アンケートを作成されているスタッフの皆様の質問の考案、答えの選択肢など、工夫が素晴らしいです。ありがとうございます。(60代 女性)
- 本を読まない人が中心のアンケートのように感じました。本を読む人へ読む理由を聞くことで、読まない人を読む人に変えられるのではないのでしょうか。また、全員が回答する問には、線を入れるとかとっとすぐに分かりやすくしないと、アンケートが終了のように見えてしまうような気がしました。日々働いている人には文章を読む力もありますが、そのような人ばかりではないので、パッと見て分かりやすくなるような工夫をしてほしいです。税金を使ってアンケートを実施するのですから、きちんと声を集めるアンケートにして下さい。(50代 女性)